

安全上のご注意

施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意

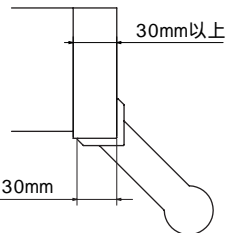
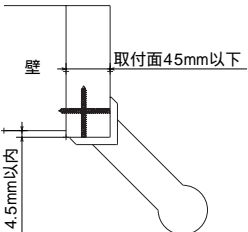
..... 「取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

..... 「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

..... 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)

..... 「分解してはいけません！」

..... 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

注意	
必ず施工説明書の指示どおりに施工してください。 誤った施工方法をされた場合、商品が外れ、ケガをする恐れがあります。	!
取付けは必ず施工店が行ってください。 取付けが不安定となり、ケガをする恐れがあります。	!
外れたり、ガタが生じないように強固に取り付けてください。 誤った施工方法をされた場合、商品が外れ、ケガをする恐れがあります。	!
強度のある壁または建築構造体に必ず取り付けてください。 商品及び取付部の壁が破損し、ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	!
コンクリート壁には取付けできません。(AYボルト固定はできません。) ネジピッチが狭く、コンクリートが割れる恐れがあります。	!
取付面の出代が30mm以上必要です。 	!
取付面の厚みが45mm以下の場合は取付面と壁の段差が4.5mm以内であることを確認してください。 段差が4.5mm以上あると施工ネジが飛び出したり、壁が変形する場合があります。 	!

注意	
ドア枠木材がMDFの場合は取付けできません。 ネジ引き抜き強度が不足し、手すりがガタついたり、外れたりする恐れがあります。	!
アクセサリバーにぶらさがらないでください。 商品及び取付部の壁が破損し、ケガする恐れがあります。	!
アクセサリバーに強い衝撃を与えないでください。 ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	!
アクセサリバーに強い応力が加わった状態で取り付けしないでください。 商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。	!
取付完了後、手すりにガタつきのないことを確認してください。 手すりが外れたり、商品及び取付部の壁が破損し、ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	!
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。	!

施工前のご注意

この手すりは長さ調節が出来ません。手すりを切断しないでください。
取付け壁に腐食やガタつきがある場合は取り付けしないでください。
取付けが不安定になり商品が外れ、ケガをする恐れがあります。
取付け壁に突起や不陸がないことを確認してから施工してください。
壁に突起や不陸があると、取付け後ガタが発生する恐れがあります。
水の掛かる恐れのある場所や湿気の多い場所には取り付けしないでください。
商品に強い応力が加わった状態でむりに取り付けしないでください。
落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。
取付けの下穴は、ねじ取付ピッチに対して±2.0mm以内であけてください。
取付部材として同梱のタッピンネジを使用してください。

施工方法

①出隅手すりを取付面にあて、取付穴をけがいてください。

注意

下穴は壁に水平、垂直に開けてください。
ネジ引き抜き強度が不足します。

!

② 2.5mmのドリルで、深さ40mmの下穴を開けてください。

注意

タッピンネジを強く締めすぎて取付面材を破壊しないようにしてください。
ネジ引き抜き強度が不足します。

!

③同梱のタッピンネジ（呼び3.5長さ40mm）8本で固定してください。

注意

タッピンネジを強く締めすぎて取付面材を破壊しないようにしてください。
ネジ引き抜き強度が不足します。

!

④カバーを嵌めてください。

注意

タッピンネジを強く締めすぎて取付面材を破壊しないようにしてください。
ネジ引き抜き強度が不足します。

!

